

# 業況観測アンケート（2021年度 第2四半期）調査結果

（前年同期比）

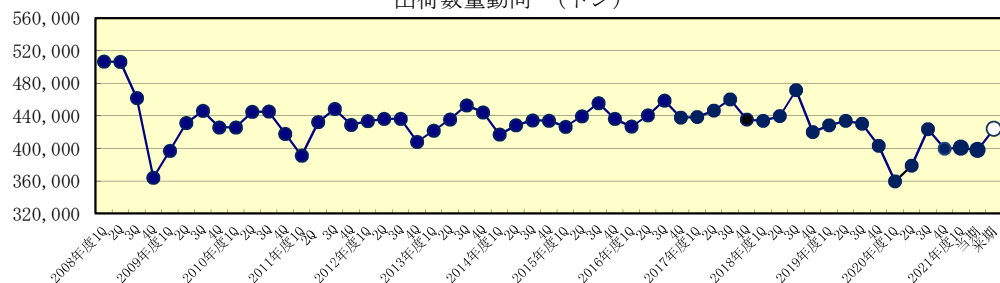
集計企業数 33社

2021/10/21

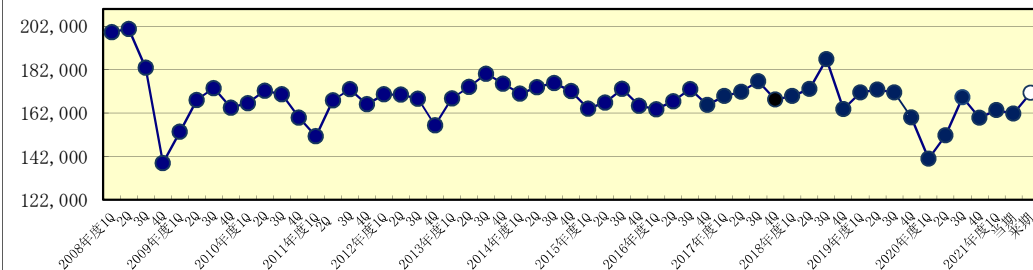
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%~+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%~+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%~+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%~+35%未満	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%~+30%未満	0.6	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%~+25%未満	18.2	0.6	0.6	8.5	1.6	1.6	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
+15%~+20%未満	0.0	0.0	0.0	10.1	1.1	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+10%~+15%未満	1.8	2.4	0.9	2.9	3.3	3.5	0.3	2.4	0.0	0.0	0.0	1.1
+5%~+10%未満	4.8	14.5	4.6	6.7	11.8	1.4	9.0	10.5	11.6	2.2	2.6	0.7
+5%未満	3.9	12.4	15.7	1.0	13.1	15.0	5.3	3.3	3.4	9.1	13.4	15.8
± 0%	0.5	0.1	1.2	0.7	0.1	1.2	5.9	5.2	6.9	20.3	16.3	15.2
-5%未満	0.8	1.4	0.0	0.9	1.7	0.3	9.6	10.9	9.5	0.5	0.8	0.3
-5%~-10%未満	0.1	0.1	8.6	1.4	0.0	8.6	1.1	0.3	0.3	0.8	0.0	0.0
-10%~-15%未満	0.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
-15%~-20%未満	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向（トン）



出荷金額動向（百万円）



# 業種別動向観測アンケート（2021年度第2四半期）調査結果

2021/10/21

（前年同期金額比）

集計企業数 31社

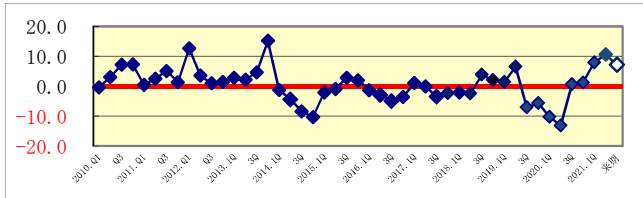
当期(7~9月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
10.6	10.5	-9.0	11.0	-4.2	12.4	6.9	-3.0	0.0

## メーカーのコメント例

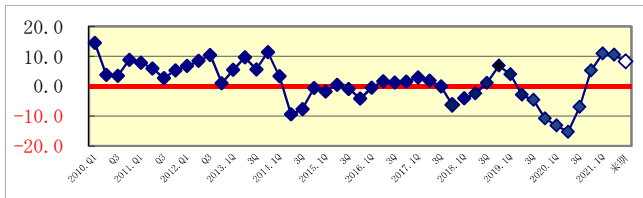
### 建築・外装

・昨年からの延期となっている改修工事が進捗し、秋以降の物件動向に一定の活況が見受けられる。しかしコロナ前の水準には届いておらず、市況の不安定さは続いており予断を許さない状況。



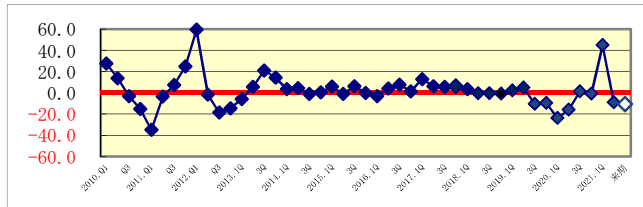
### 建築資材

・建材メーカーによって強弱はあるものの、需要先の回復傾向が続く。生活スタイルの変化に伴った安価住宅需要など好調なところが見られた。



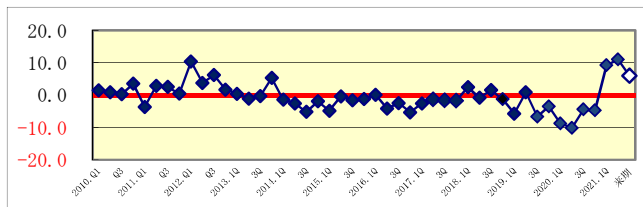
### 新車

・半導体不足及び、東南アジアでのコロナ感染拡大による部品供給不足の影響が顕在化。自動車メーカーの減産による影響が長期化し、コロナの影響で低調だった前年同期を下回った。



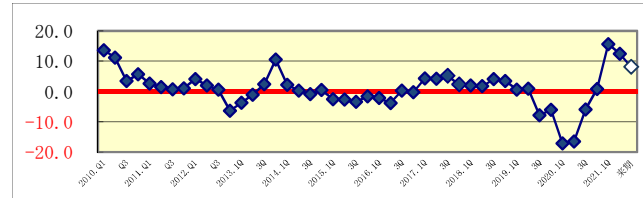
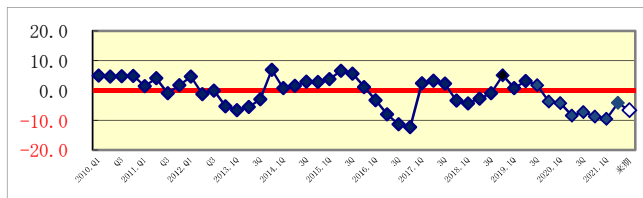
### 補修

・交通量が回復傾向にあり、市況は持ち直してきており、前年同期を上回った。



### 船舶・構造物

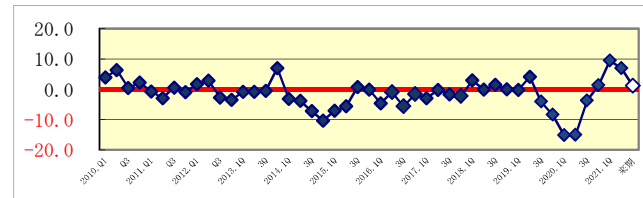
・造船の建造ペース減速が顕著であり、厳しい状況が続く。修繕船は中国の入渠制限など依然コロナの影響あり。  
・構造物は全般的に低調。大型新設プラント等で好調なところも見られた。



## メーカーのコメント例

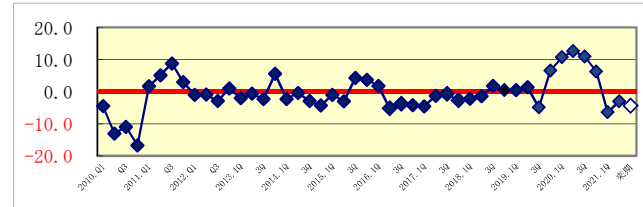
### 機械・電気機械・金属製品

・建設機械や工作機械は旺盛な輸出需要により堅調に推移。一方、デジタル機器向け塗料は、半導体供給不足によるメーカーの生産量減少の影響により低迷。



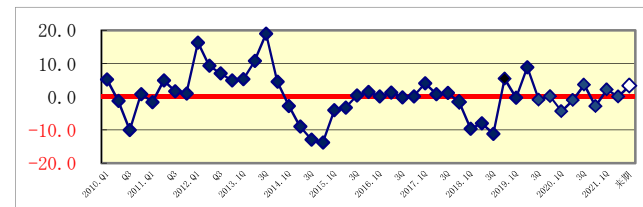
### 木工製品

・概ね需要の回復傾向は続くが、地域によってまだら模様の状況。ウッドショックや、原材料費高騰に伴う塗料の値上げによる需要減が見られた。



### 家庭用

・コロナの影響による巣ごもり需要の昨年の急激な拡大に対し、今年度の出荷は若干収束した状況。DIY関連は巣ごもり需要が定着化しつつある。



### トラフィックペイント

・トラフィックペイントはコロナの影響は少なく、公共事業を中心に前年並に推移している。関東圏においてはオリンピック開催により前年を下回るところもあった。

◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。  
◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

### 全体

・全体に需要回復傾向にあり、需要先によってコロナ前の水準に近づいたという声も聞かれた。しかし、原材料価格の高騰が各社の利益を圧迫しており、半導体不足の影響が回復に水を差す。

